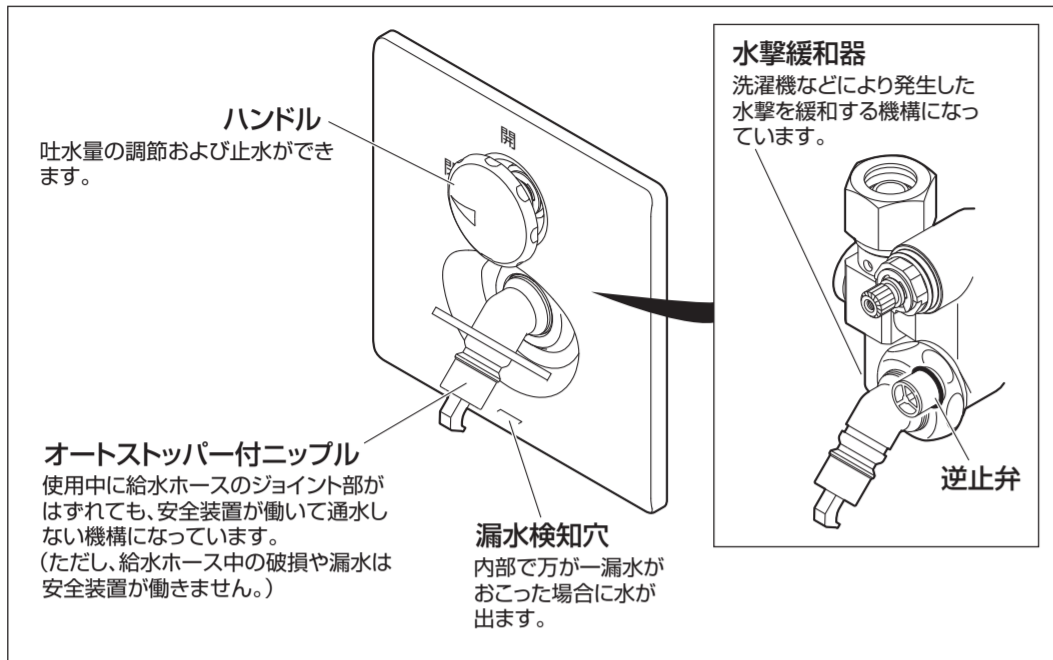


# 水道用コンセント シンプルット(天井床配管用)

V965LU-3-10A・V965LU-3

## 施工説明書 施工の前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。

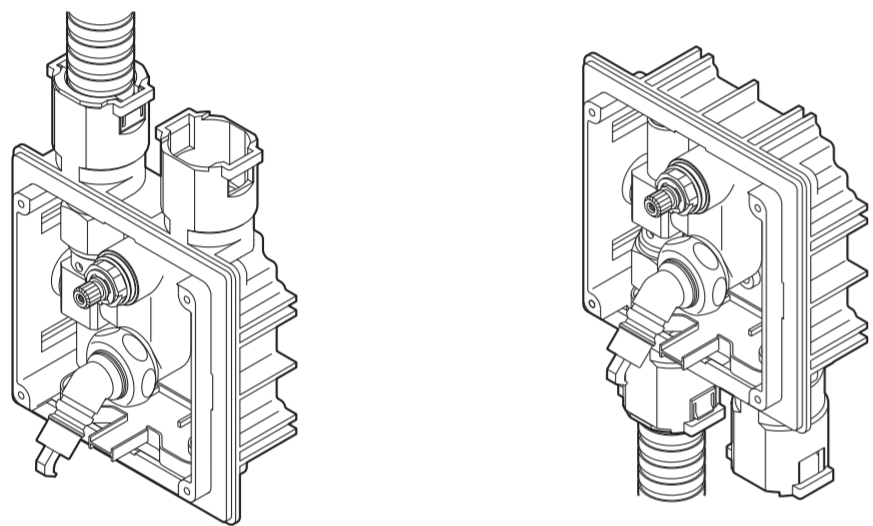
### 本製品について 各部の名称



天井配管・床配管どちらでも対応できます。

#### ■ 天井配管の場合

#### ■ 床配管の場合



### 施工について 施工上のご注意

#### ⚠ 注意

- 固定枠が水平に取付いていないとハンドルの作動不良の原因となります。
- 下枠を取付けるトラスねじを締付けすぎるとハンドルの作動不良の原因となります。
- ハンドルが作動不良の場合は次の調整を行ってください。

#### ⚠ (ハンドルが作動不良時の調整方法)

- ① 固定枠を固定している木ねじを緩めて位置を調整する。
- ② 下枠を固定するトラスねじを調整する。  
参照:「施工手順5~6」

- 配管内の掃除 …… 取付前に必ず通水し、配管内のゴミを洗い流してください。
- 新築時に取付け用の水道用コンセントです。取付けには木枠組が必要な場合があります。
- 取付け時に柱と平行になるよう注意して取付けてください。

### 施工について 施工に関する安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様は説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。

#### 用語および記号の説明

- 注意** ……「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」
- ⚠ ……「注意しない!」(上記の「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。)
- ⊘ ……「してはいけません!」(一般的な禁止記号です。)
- 🔧 ……「分解してはいけません!」
- 🚫 ……「バスルームやシャワールームなどの水場で使用してはいけません!」
- 🚫 ……「指示通りにしないで!」(一般的な行動指示記号です。)

#### ⚠ 注意

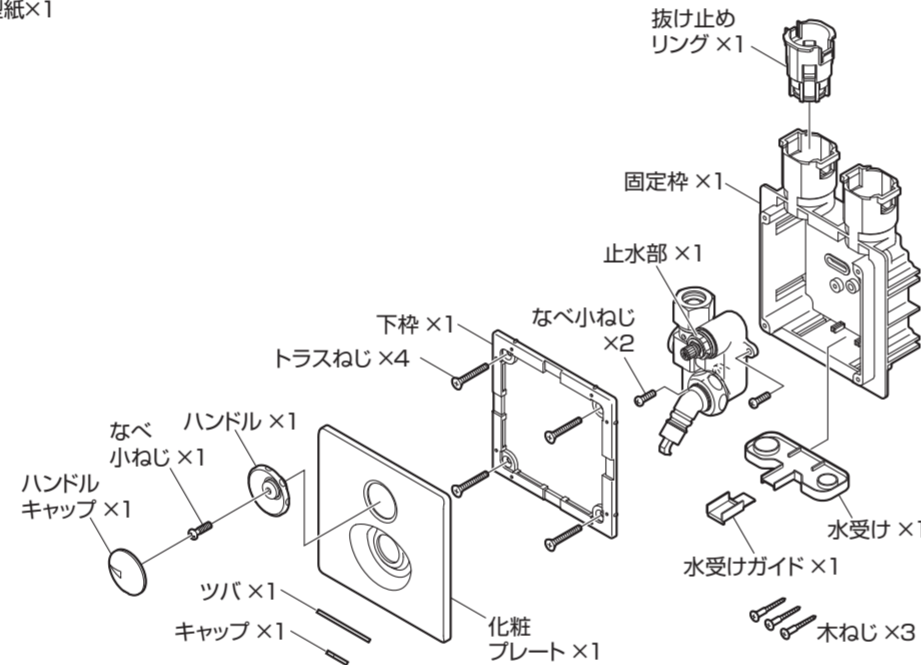
- ⊘ 電気コンセントの近くに取付けないでください。水道用コンセントからの水による、漏電のおそれがあります。
- ⊘ 浴室内や屋外など、水や雨、風のあたる場所には設置しないでください。故障や漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

#### ⚠ 注意

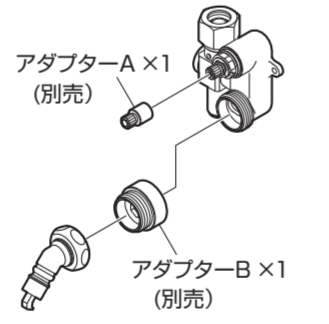
- ⊘ 修理技術者以外の人は、水栓本体内部を分解しないでください。故障や水漏れの原因になります。
- ⊘ 製品に強い力や衝撃を与えないでください。故障や水漏れの原因になります。
- ⊘ JIS品以外の樹脂管は取付けないでください。漏水の原因となります。取付可能な樹脂管は次のJISに当てはまる、呼び径13A(V965LU-3-10Aの場合は10A)のもです。  
なお、設置条件(給水温度・圧力など)については、各JISに準拠してください。  
・JIS K 6769-1999 架橋ポリエチレン管M種(E種電気融着式は不可)  
・JIS K 6787-1997 水道用架橋ポリエチレン管M種(E種電気融着式は不可)  
・JIS K 6778-1999 ポリブテン管  
・JIS K 6792-1997 水道用ポリブテン管
- ⊘ 凍結が予想される地域には使用しないでください。凍結破損で漏水し、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。
- ⚠ 安全を確保するための逆止弁は定期的な交換が必要である事をお客様にお伝えください。万が一、逆止弁が正常に機能しない場合、状況によっては水栓から一度吐出した水が逆流するおそれがあります。また、水漏れなど予想しない事故の原因になります。参照:「定期的な部品交換」

### 施工について 梱包明細

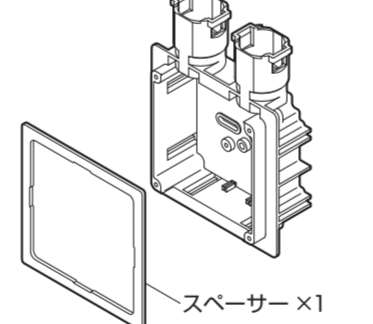
- 取扱説明書・施工説明書×各1
- 型紙×1



#### 壁(ボード)厚が25mmの場合



#### 壁(ボード)厚が9.5mmの場合



●通水検査をしていますので水が残っている場合がありますが、製品には問題ありません。

### 施工について 適切な使用条件

#### (水圧について)

給水圧力	最低必要水圧(流動時)	最高使用水圧(静止時)
	0.05MPa	0.75MPa

●給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁などで0.2~0.3MPa程度に減圧してください。

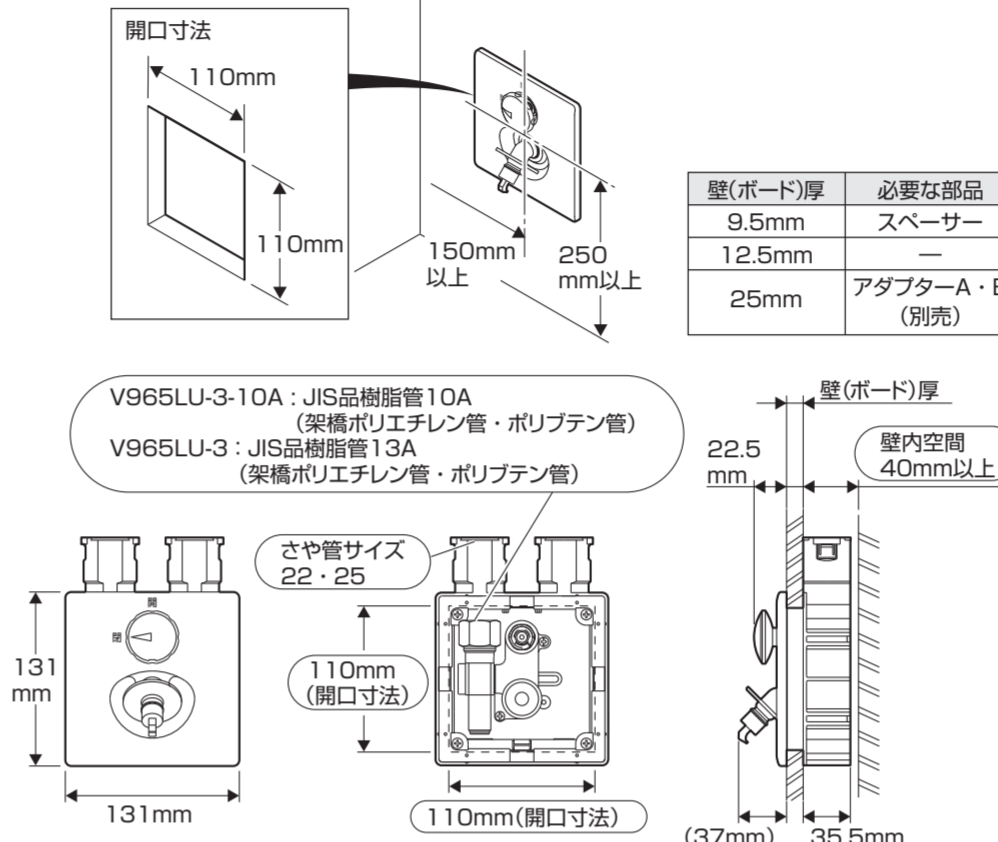
#### (水質・用途について)

使用可能水質	水道水及び飲用可能な井戸水
用途	一般住宅用(屋内用)

### 施工について 施工手順

- 水道工事と壁面取付工事は相互の工程を十分打合わせてから行ってください。
- 施工・作動点検のため、ホース接手を留意してください。

#### 1 取付位置



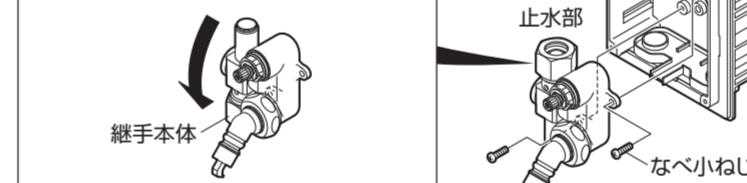
#### ⚠ 注意

- 対応壁(ボード)厚は9.5mm・12.5mm・25mmに対応しています。上記寸法以外の壁(ボード)には取付けできません。
- 壁内空間は40mm以上確保してください。
- 固定枠が固定できるように間柱の近くに取付けてください。
- 軽量鉄骨など強度の弱い所への取付けの際は、補強材を用いるなどして十分な強度を保つ上で、固定枠を取付けてください。

#### 2 間柱と固定枠の固定

(1) 固定枠から止水部ははずす。

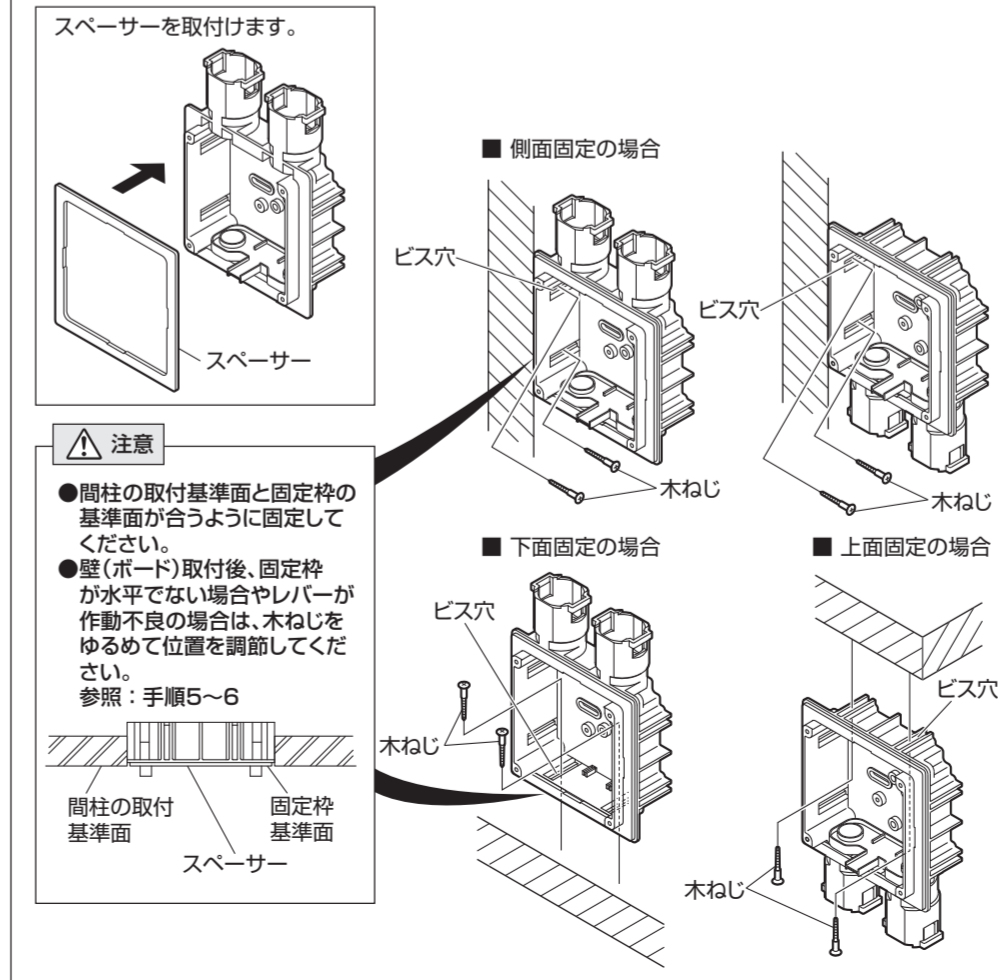
継手本体は配管の向き(天井・床配管)に合わせて可動できます。



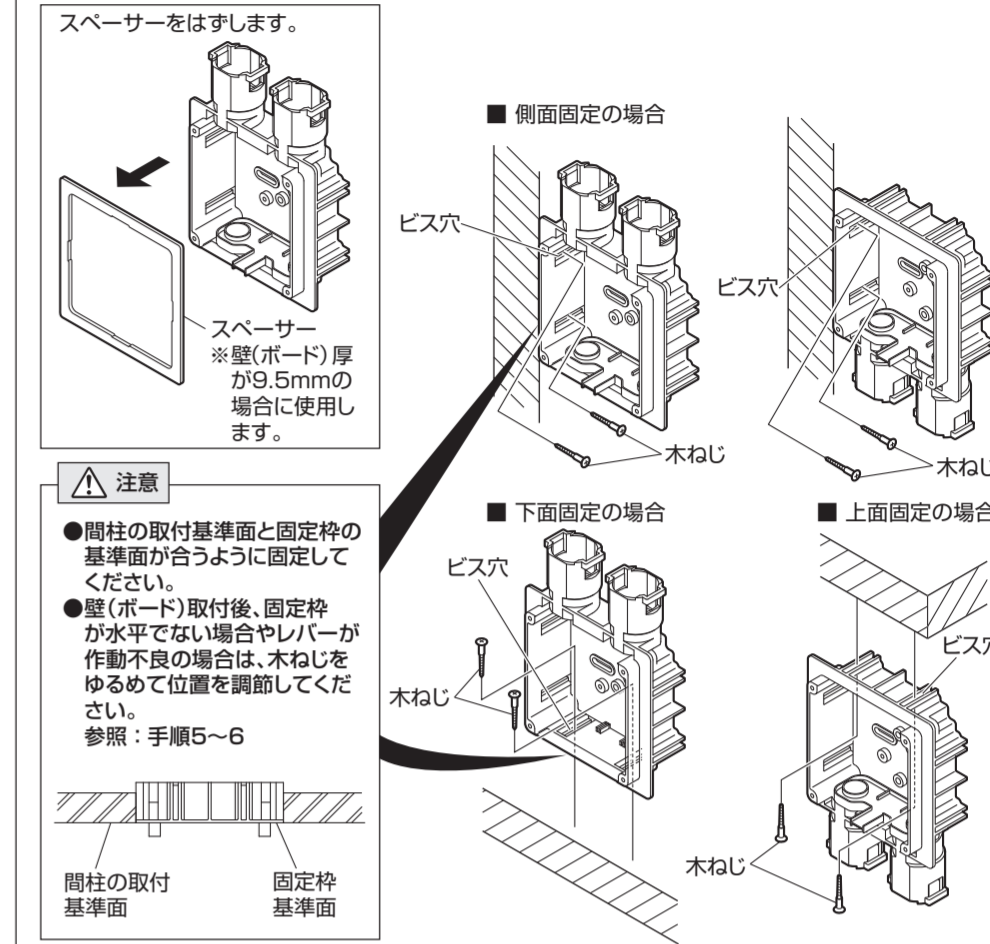
(2) 固定枠の側面または下面か上面のビス穴に木ねじを通し、間柱に固定枠を固定する。

●側面または下面か上面を組み合わせたより強固に固定できます。

#### 壁(ボード)厚が9.5mmの場合



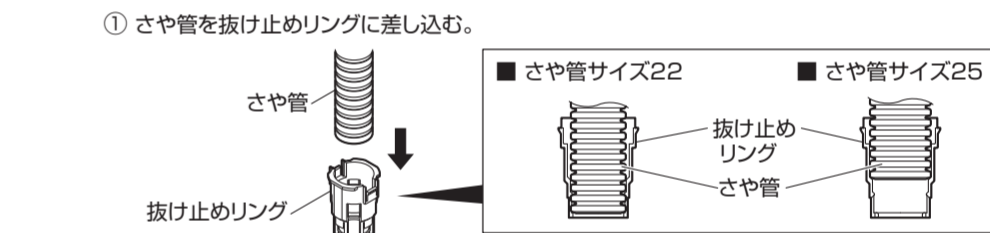
#### 壁(ボード)厚が12.5mm・25mmの場合



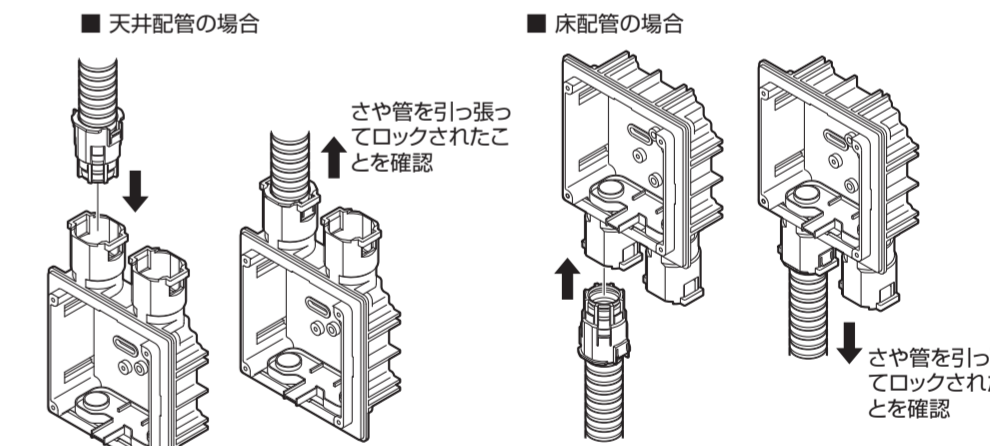
#### 3 配管の取付け

配管は保守点検が容易な場所に取付けてください。

(1) さや管の接続(さや管が付いている場合)



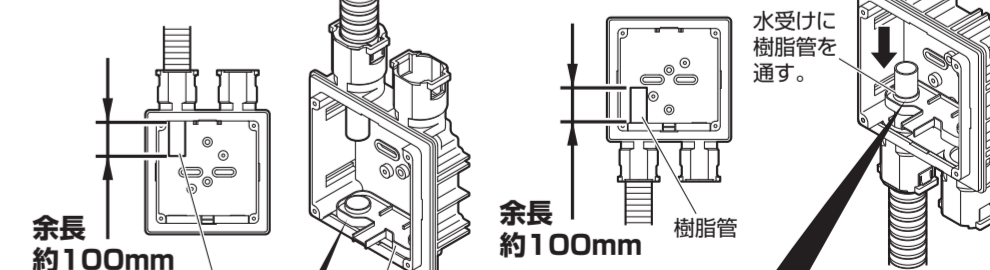
(2) 樹脂管の接続



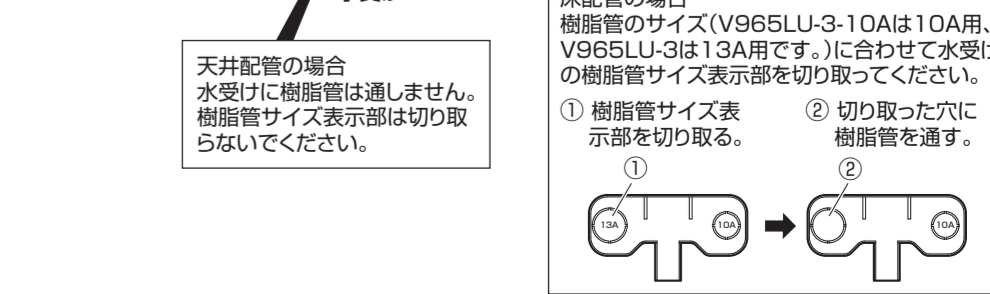
(2) 樹脂管の接続

- メンテナンスが実施できるように、配管には余長(約100mm)が必要です。余長は、現場の状況に合わせて調節してください。
- 配管の余長分が壁内に収納できることを確認してください。
- 樹脂管を切断する時は直角度(カット面が斜めにならない事)とキズに注意してください。漏水の原因となります。

天井配管の場合

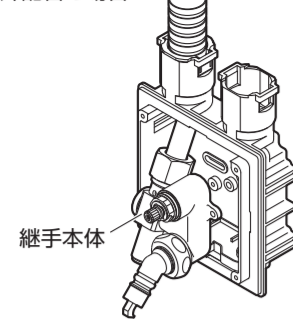


床配管の場合

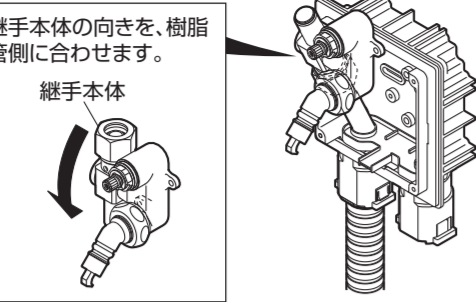


② 止水部の継手本体を樹脂管に固定する。

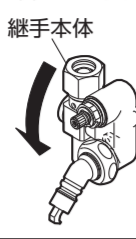
■ 天井配管の場合



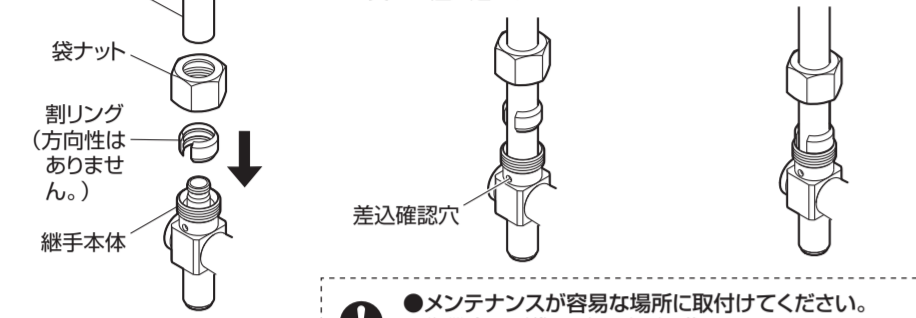
■ 床配管の場合



継手本体の向きを、樹脂管側に合わせます。



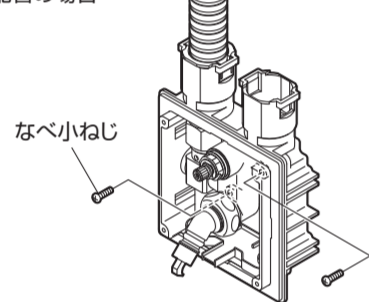
- ① 部品を順番に管に通す。
- ② 管が継手本体の差込確認穴から見えるまで確実に奥まで差し込む。
- ③ 割リングを継手本体につき当たるまで押しつける。



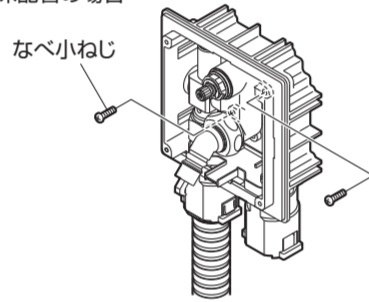
- ④ 袋ナットを締付ける。締付後、袋ナットのゆるみ確認のため、マークしておく。
- メンテナンスが容易な場所に取付けてください。
  - 作業中は手袋などで手の保護をしてください。
  - 樹脂管の差し込み不足と袋ナットの締め忘れは、漏水の原因となります。
  - 継手の保管場所は屋内とし、直射日光や異物・雨滴の付着をさけてください。多量の灯油やガソリンなど有機剤を取り扱う場所での保管はさけてください。
  - 袋ナットを締付ける際は、ニップル部を手や工具で掴まない。ニップル部でください。
  - ニップル部を掴んで締付けたら、ニップル部の袋ナットが緩み、漏水の原因となります。
  - いったん使用した割リングは再使用しないでください。
  - 傷ついたり折れ曲がった管は使用しないでください。

③ 止水部を固定枠に固定する。

■ 天井配管の場合



■ 床配管の場合

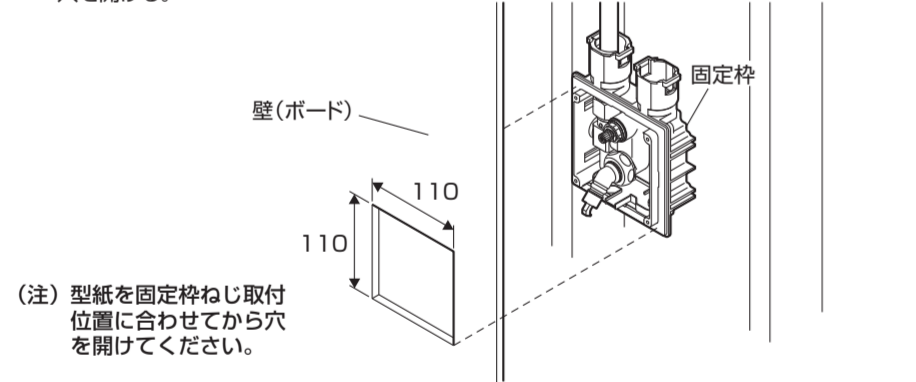


#### 4 通水点検

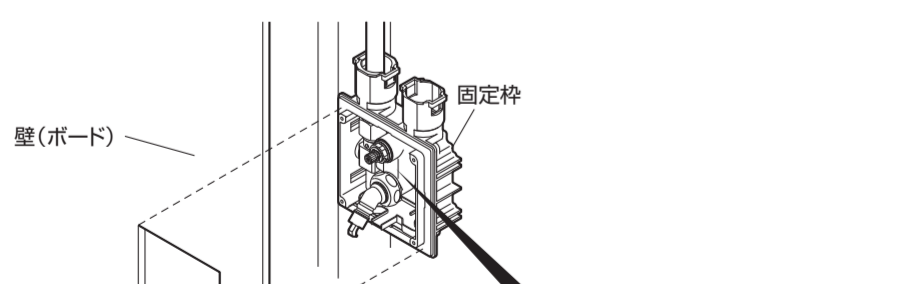
元栓を開いて通水し、各接合部の水漏れ点検をする。

#### 5 壁(ボード)取付け

- (1) 固定枠の取付寸法の確認をした後、壁(ボード)に型紙を使用して墨出しを行い、穴を開ける。

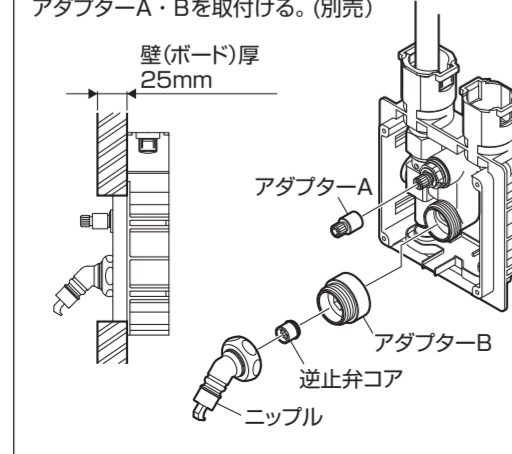


- (2) 固定枠高さ範囲内に壁(ボード)の当たり面がある事を確認した後、壁を取付ける。



壁(ボード)厚が25mmの場合

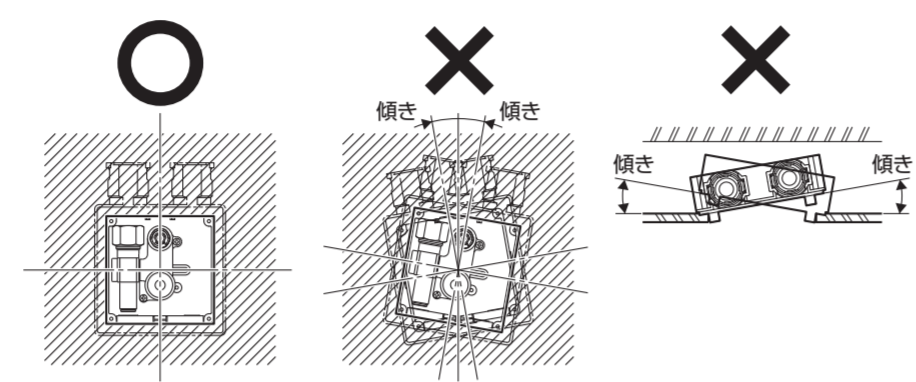
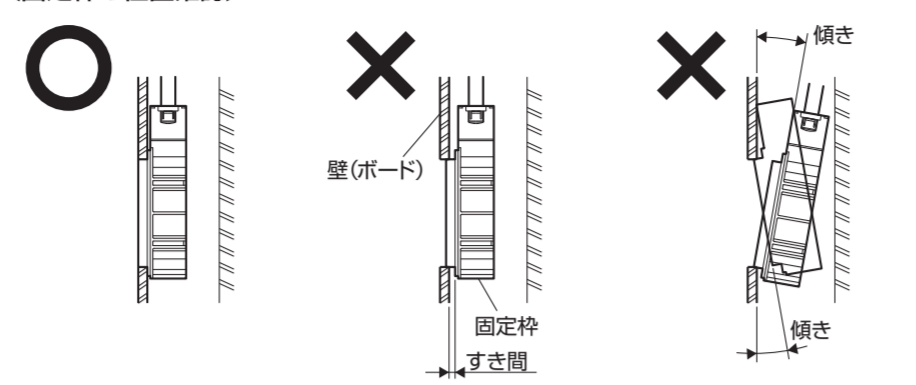
アダプターA・Bを取付ける。(別売)



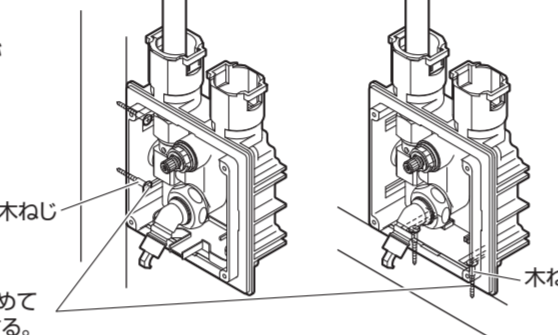
- (注) 固定枠の寸法範囲でクロスなどをカットしているか確認してください。

▲ 注意

(固定枠の位置確認)



壁(ボード)取付け後、固定枠が壁面に対して水平でない場合やハンドルが作動不良の場合は、位置を調整してください。



#### 6 下枠の取付け

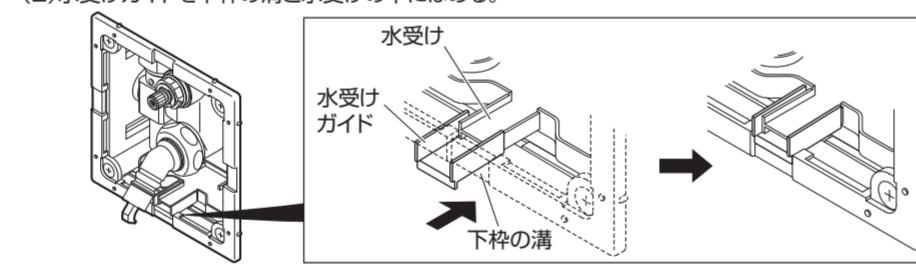
- (1) トラスねじ4本を下枠に取付ける。



▲ 注意

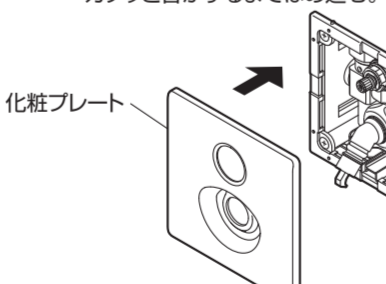
- 下枠を取付けるトラスねじを締付けすぎるとハンドルの作動不良の原因となります。
- 下枠の表裏を間違えて取付けしないでください。

- (2) 水受けガイドを下枠の溝と水受けの下にはめる。

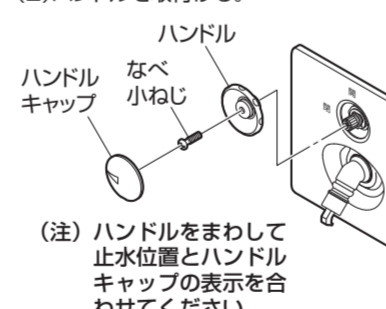


#### 7 化粧プレートの取付け

- (1) 化粧プレートと下枠が合うように、カチッと音がするまではめ込む。



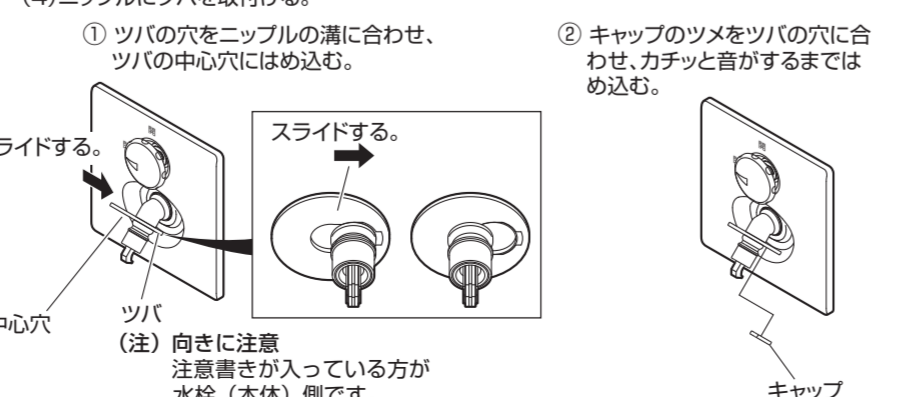
- (2) ハンドルを取付ける。



- (注) ハンドルをまわして止水位置とハンドルの表示を合わせてください。

- (3) ハンドルの作動確認を行う。
  - ① 元栓を止める。
  - ② ハンドルをまわし、作動不良がない事を確認する。

- (4) ニップルにツバを取付ける。



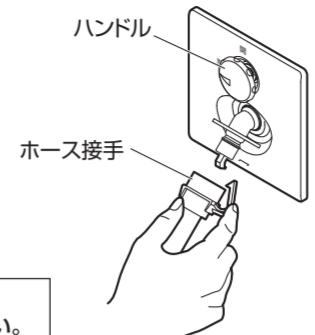
#### 8 施工・作動点検

取付完了後ホース接手を差し込み、元栓を開け通水し、作動および各接合部の水漏れ点検をする。点検で不具合が発生した場合は次の表に従って処置する。

- ① 施工確認
  - 化粧プレートが確実ににはまっている事。
- ② ホースの着脱確認
  - ホースが確実に着脱できる事。
  - ホース接手を引張っても抜けない事。

▲ 注意

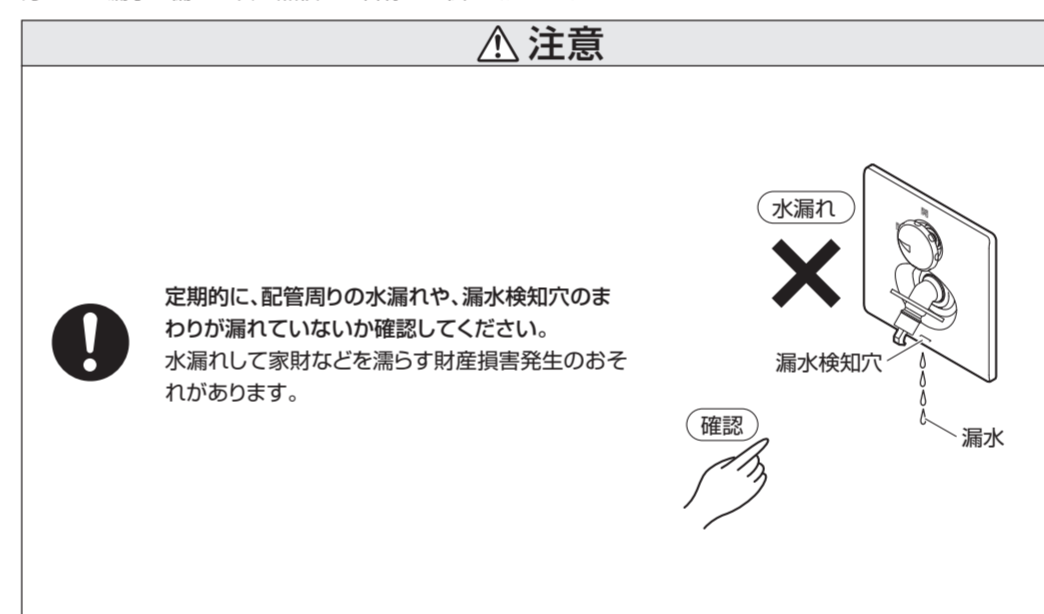
ホースをはずす際は、ホース内の水が出ますので注意してください。



点検不具合	処置	原因	処置		
① 施工確認	a	化粧プレートがきれいにはまらない。	a	配管や固定枠を壁面に対して平行に施工していないため、固定枠が歪んで取付けられている。	壁面と固定枠、配管を平行に取付けてください。「施工手順5」参照
	b	ハンドル作動不良。(固い・重い)	b	下枠を取付けるトラスねじをゆるめすぎている。	トラスねじをゆるめて水平に取付け直してください。「施工手順6」参照
	c	壁(ボード)厚12.5mm・25mmでスペーサーを入れている。	c	スペーサーを取り除く。	「施工手順2」参照
② ホースの着脱確認	d	通水状態である。本体内部に圧力がかかっている。	d	「分解と点検」参照	
	e	ホース接手が適合しない。	e	「分解と点検」参照	

#### 日頃のお手入れ 定期的な点検

漏水を壁表側に出すための漏水検知穴を設けています。万が一の漏水に備えて次の点検をお客様にお伝えください。

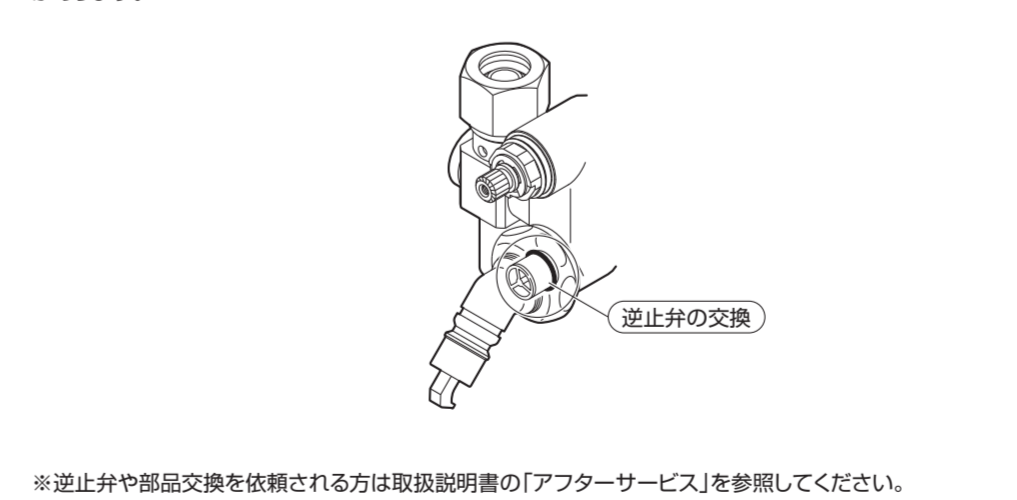


#### 日頃のお手入れ 定期的な部品交換

安全・快適にお使いいただくために、定期的な部品交換をお客様にお伝えください。

逆止弁の交換時期：3年ごと

万が一、逆止弁が正常に機能しない場合、状況によっては水栓から一度吐出した水が逆流するおそれがあります。



※逆止弁や部品交換を依頼される方は取扱説明書の「アフターサービス」を参照してください。

#### こんなときは 分解と点検

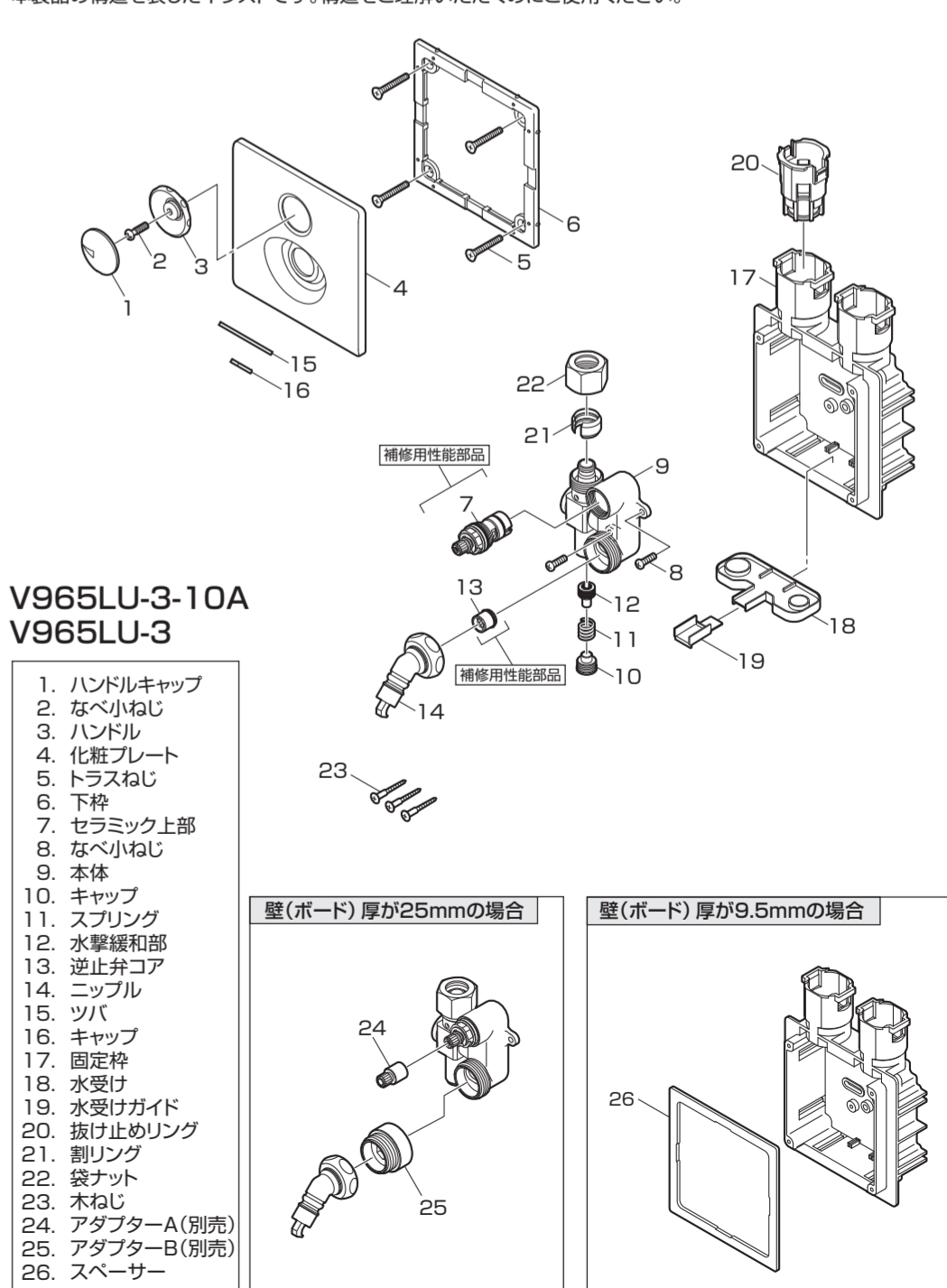
取付後の故障や、保守点検の際は次の表に従って点検してください。

原因	処置	処置
水が出ない	ハンドルが開栓していない。	A
	セラミック上部のゴミかみ。	B
	通水していない。(元栓が開まっている。)	
水が止まらない	ハンドルが開栓していない。	A
	セラミック上部のゴミかみ。	B
流量が少ない	ハンドル開栓していない。	A
	セラミック上部のゴミづまり。	B
	逆止弁コアのゴミづまり。	C
ニップル部から水が漏れる	ホース接手のパッキン部の損傷、ゴミかみ。	D
ホース接手がはまらない	通水状態である。本体内部に圧力がかかっている。	E
	ホース接手が適合しない。(SAN-EIの給水ホースを別途お求めください。)	

以上の点検を実施されても、不具合がなくならない場合は施工上の不具合が考えられます。「施工手順」・「施工・作動点検」を参照してください。

#### こんなときは 本製品の構造

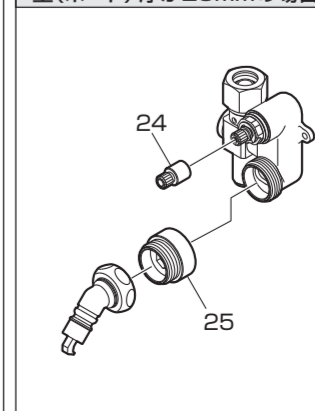
本製品の構造を表したイラストです。構造をご理解いただくにご使用ください。



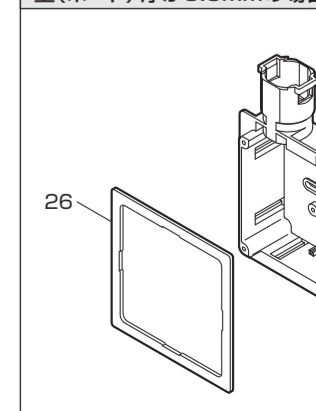
V965LU-3-10A  
V965LU-3

1. ハンドルキャップ
2. なべ小ねじ
3. ハンドル
4. 化粧プレート
5. トラスねじ
6. 下枠
7. セラミック上部
8. なべ小ねじ
9. 本体
10. キャップ
11. スプリング
12. 水撃緩和部
13. 逆止弁コア
14. ニップル
15. ツバ
16. キャップ
17. 固定枠
18. 水受け
19. 水受けガイド
20. 抜け止めリング
21. 割リング
22. 袋ナット
23. 木ねじ
24. アダプターA(別売)
25. アダプターB(別売)
26. スペーサー

壁(ボード)厚が25mmの場合



壁(ボード)厚が9.5mmの場合



# 水道用コンセント シンプルット(天井床配管用)

V965LU-3-10A・V965LU-3

## 取扱説明書

ご使用前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。

### お客様へ

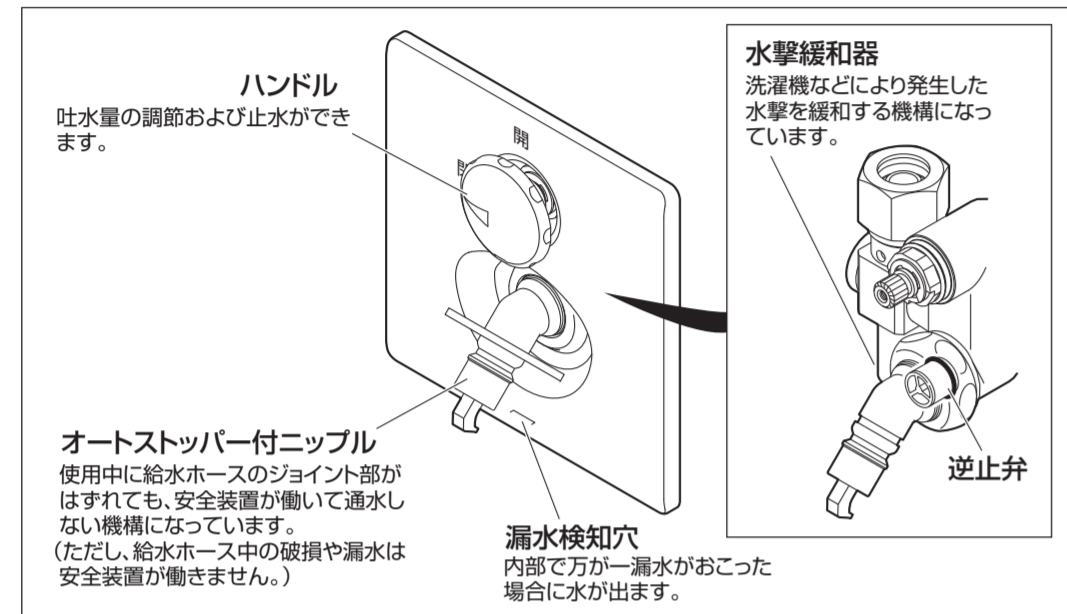
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。

### 工事店様へ

施工後、この説明書をお客様へお渡しください。また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様にお伝えください。

## 本製品について 各部の名称

- 壁面に埋め込むことで、突出感がなくスッキリ。水栓本体の機能はそのままで。
- ホースが接続していないと通水しない安全設計。
- ワンタッチ接続で簡単着脱。
- バルブ部にセラミック上部を使用しているため耐久性にすぐれています。



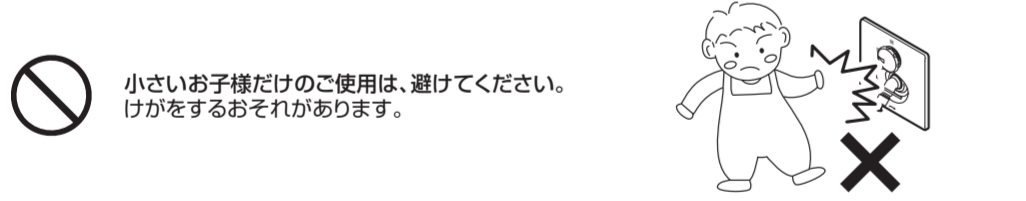
## ご使用について ご使用に関する安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様は説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。

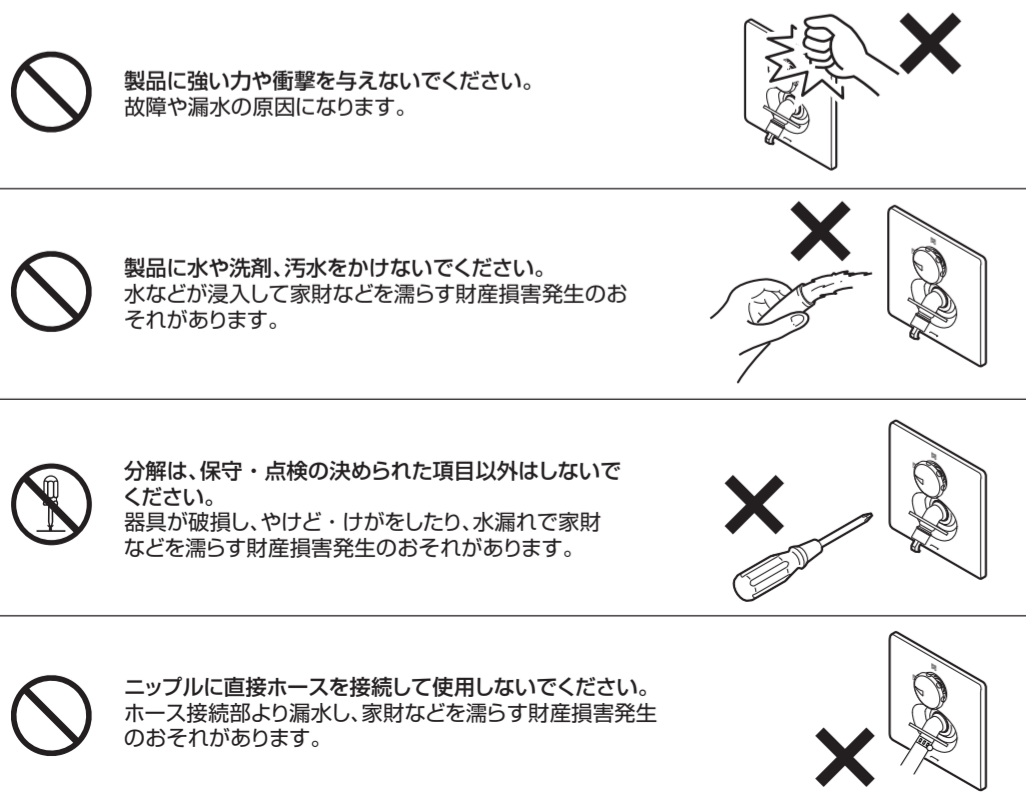
### 用語および記号の説明

- 警告** ..... 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じる事が想定されます。」
- 注意** ..... 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」
- ⚠ ..... 「注意しない!」(上記の「警告」「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。)
- ⊘ ..... 「してはいけません!」(一般的な禁止記号です。)
- ⊘ ..... 「分解してはいけません!」
- ⚠ ..... 「指示通りにしないで!」(一般的な行動指示記号です。)

## 警告



## 注意



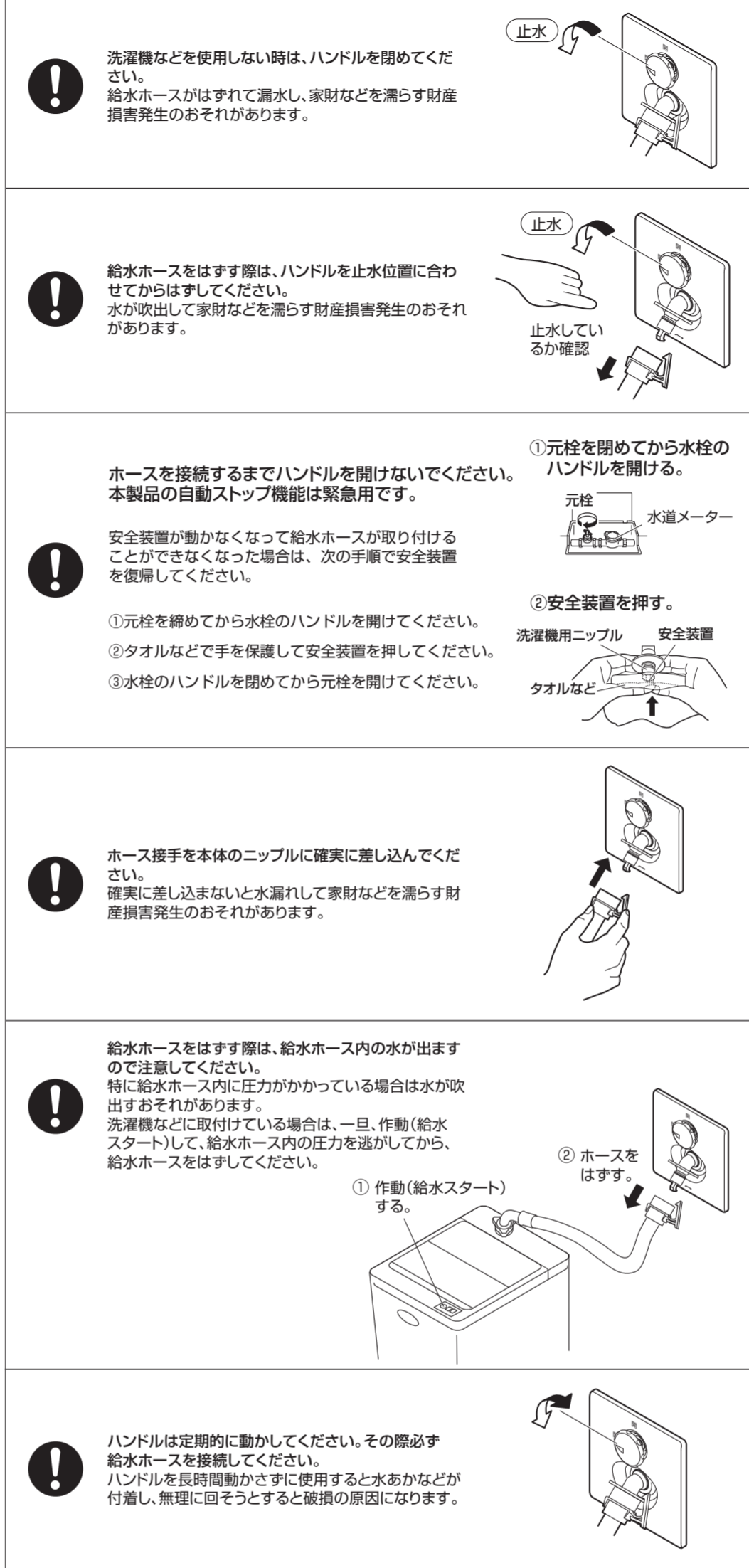
## 注意



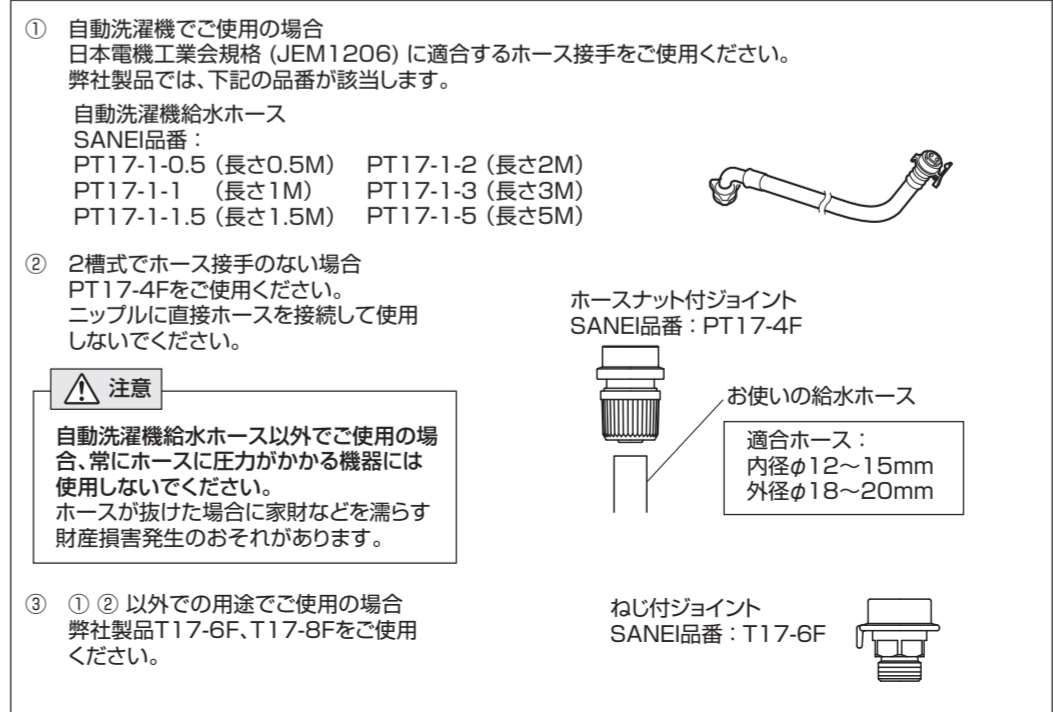
## 注意



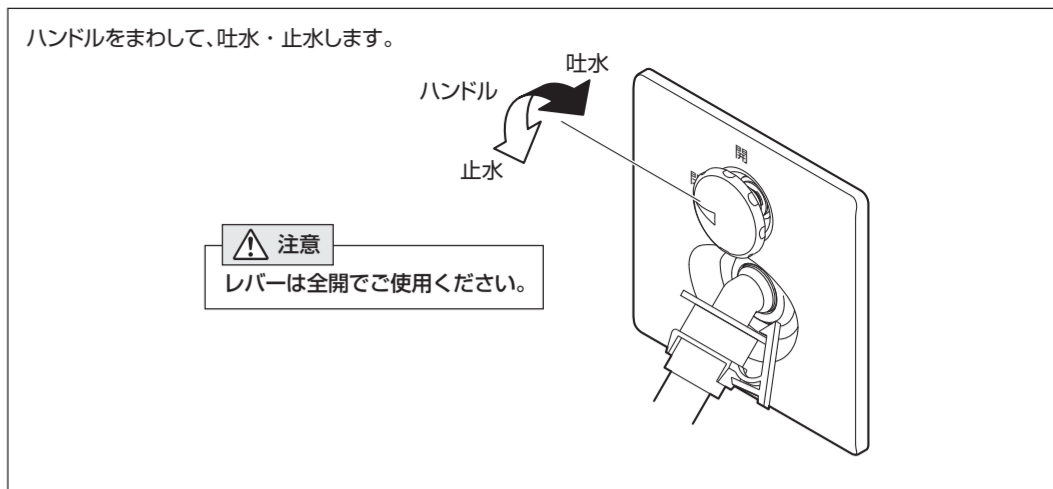
## 注意



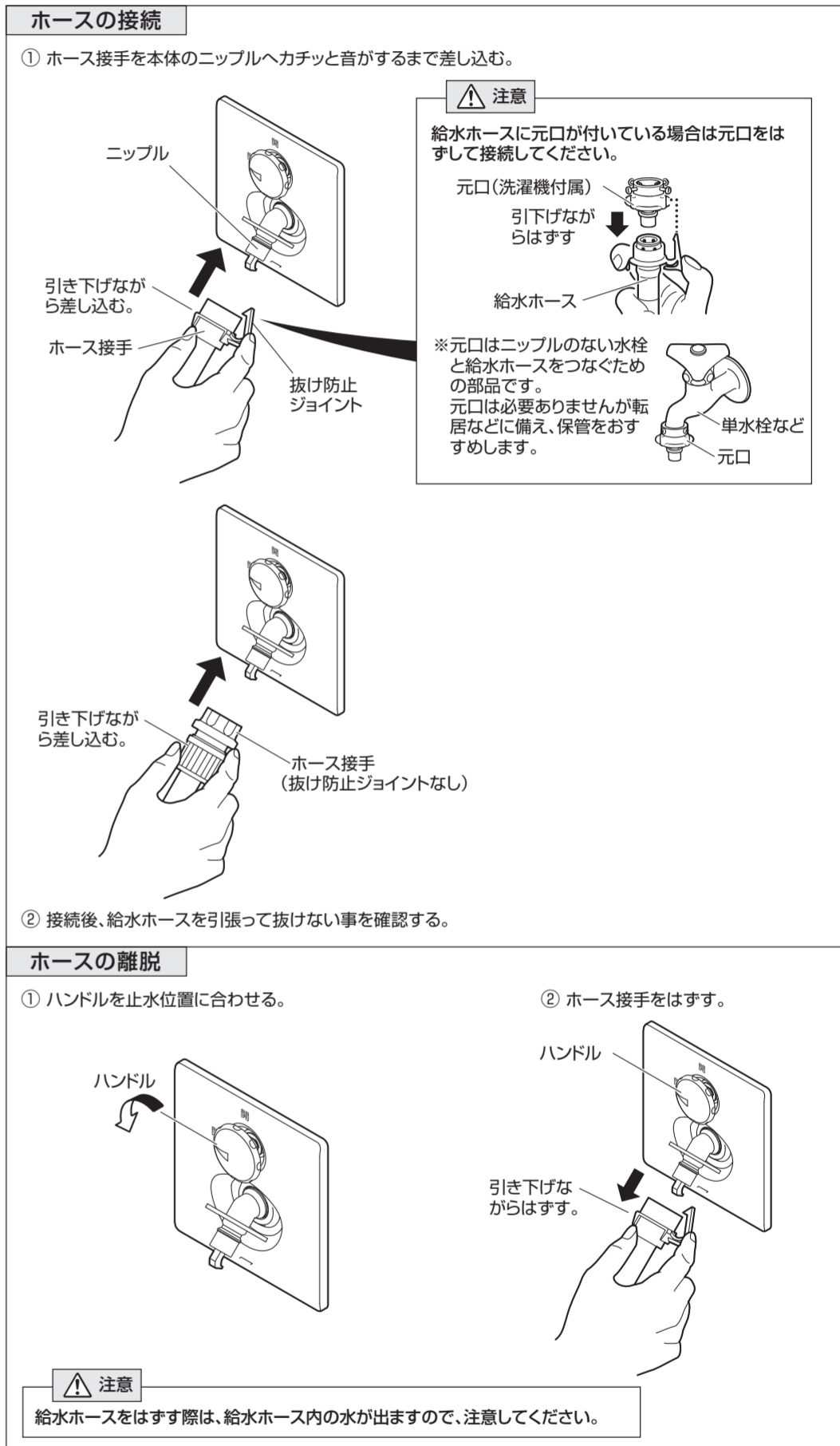
## ご使用について ホース接手の適合について



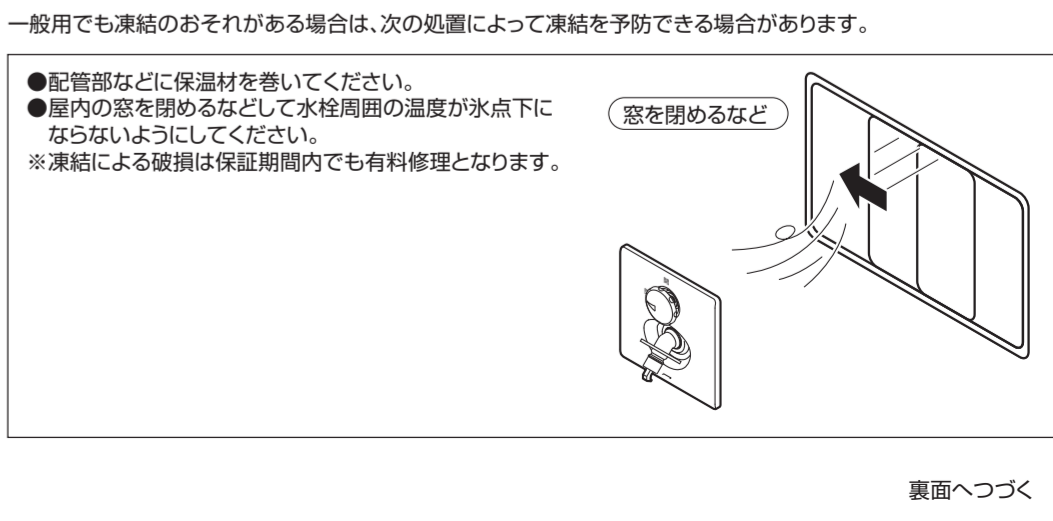
## ご使用について 使用方法



## ご使用について ホース着脱方法



## ご使用について 凍結予防



## 日頃のお手入れ 製品についての汚れの拭き取り

製品についての汚れを放置しておく、汚れが落ちにくくなる場合があります。快適にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。

- 柔らかな布で水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。
- 汚れが目立つときは、中性洗剤を柔らかな布にふくませて拭き取った後水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。

### 注意

次のものは使用しないでください。変色や傷みのおそれがあります。

- 酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類
  - ※特に酸性洗剤はメッキを侵します。
- ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコールなどの溶剤や油類
- クレンザーなどの粒子の粗い洗剤
- ナイロンたわし・メラミンフォームなど



洗剤・薬品が本体に付着した場合は、すぐにきれいに拭き取ってください。本体の割れや変色変質の原因となります。



## 日頃のお手入れ 定期的な点検

漏水を壁表側に出すための漏水検知穴を設けています。万が一の漏水に備えて次の点検を行ってください。

### 注意

定期的に、配管周りの水漏れや、漏水検知穴のまわりが濡れていないか確認してください。水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

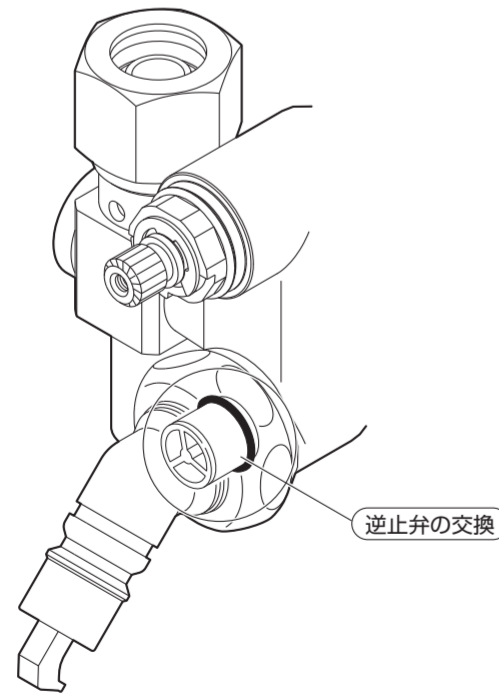


## 日頃のお手入れ 定期的な部品交換

安全・快適にお使いいただくために、定期的な部品交換をお客様にお伝えください。

逆止弁の交換時期：3年ごと

万が一、逆止弁が正常に機能しない場合、状況によっては水栓から一度吐出した水が逆流するおそれがあります。



※逆止弁や部品交換を依頼される方は「アフターサービス」を参照してください。

## こんなときは 故障？ その前に

修理をご依頼される前に、次の表に従って点検してください。

	原因	処置
水が出ない	ハンドルが開栓していない。	<b>A</b>
	通水していない。 (元栓が開まっている。)	
水が止まらな	ハンドルが開栓していない。	<b>A</b>
流量が少ない	ハンドルが開栓していない。	<b>A</b>
ニッフル部から水が漏れる	ホース接手のパッキン部の損傷、ゴミかみ。	<b>B</b>
	ホース接手がはまらない	<b>C</b>

**処置**

ハンドルが開閉しているか確かめる。

**A**

ホース接手のパッキン部のゴミかみがあれば取除き、傷があれば部品を交換する。

**B**

ホースを接続するまでハンドルを開けないでください。本製品の自動ストップ機能は緊急用です。

安全装置が動かなくなって給水ホースが取り付けることができなくなった場合は、次の手順で安全装置を復帰してください。

①元栓を締めてから水栓のハンドルを開けてください。  
②タオルなどで手を保護して安全装置を押してください。  
③水栓のハンドルを閉めてから元栓を開けてください。

**C**

以上の点検を実施されても、不具合がなくなるしない場合は施工上の不具合が考えられます。「器具の取付け …… 8施工・作動点検」を参照してください。

以上の点検を実施されても、不具合がなくなるしない場合はお手数ですが販売店(工事店)にご依頼ください。

## 漏水した場合の処置

漏水した場合は、配管中の元栓を開めてください。

### 元栓の開め方

元栓ボックス(メーターボックス)のふたを開け、元栓を右にまわして閉めます。  
※元栓を開める前に給湯機や洗濯機などの使用は止めてください。  
※閉栓後は近くの水栓などで給水が止まっていることを確認してください。  
※一部の地域では左まわりの場合があります。  
※元栓がどこにあるかわからない場合は、水道局にお問い合わせください。

### ■ 戸建て住宅などの元栓ボックス：

主に玄関やガレージ付近の地面にあります。古い戸建て住宅の場合は道路に円形のキー式ボックスがあつたりします。

#### ●キー式

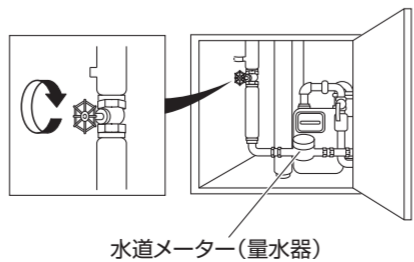


#### ●ハンドル式



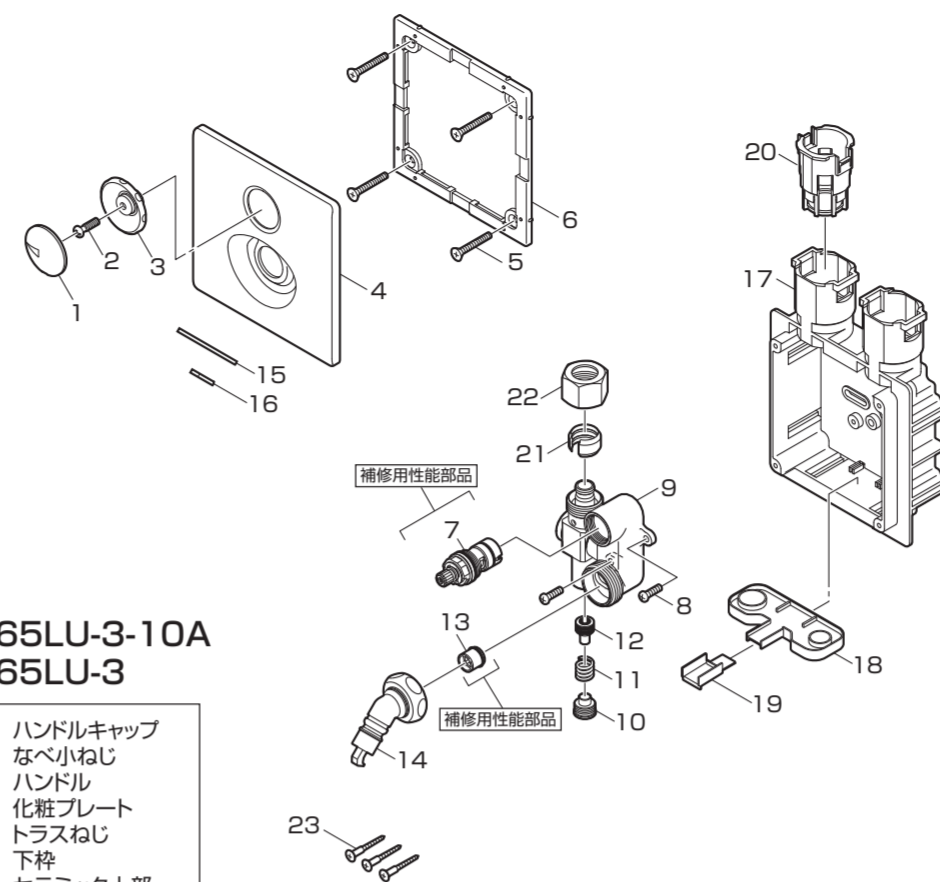
### ■ マンションなどの中高層住宅の元栓ボックス：

主に玄関を出た階段の踊り場に鉄の扉があり、電気やガスのメーターと共に水道メーターと元栓があります。お隣と共通のボックス内で元栓の場所がわからない場合は、水道料金の検針票などでご自分の水道メーター番号を確認してください。



## こんなときは 本製品の構造

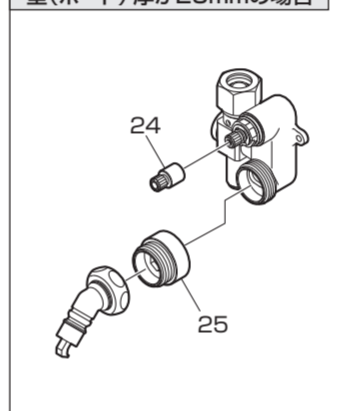
本製品の構造を表したイラストです。構造をご理解いただくのにご使用ください。



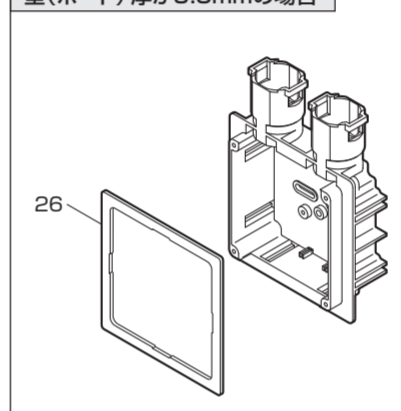
### V965LU-3-10A V965LU-3

1. ハンドルキャップ
2. なべ小ねじ
3. ハンドル
4. 化粧プレート
5. トラスねじ
6. 下枠
7. セラミック上部
8. なべ小ねじ
9. 本体
10. キャップ
11. スプリング
12. 水撃緩和部
13. 逆止弁コア
14. ニッフル
15. ツバ
16. キャップ
17. 固定枠
18. 水受け
19. 水受けガイド
20. 抜け止めリング
21. 割リング
22. 袋ナット
23. 木ねじ
24. アダプターA(別売)
25. アダプターB(別売)
26. スペーサー

#### ■ 壁(ボード)厚が25mmの場合



#### ■ 壁(ボード)厚が9.5mmの場合



## こんなときは オプション品について

SAN-EIでは、水まわりを快適にサポートできるようにオプション品や補修パーツをホームセンターなどでとりそろえております。  
(品質改良、原材料事情などにより、品番、仕様などの変更、および製造中止を予告なくさせていただきます。あらかじめご了承ください。)

■ 2槽式洗濯機のホースを接続したい。

ホース  
ホースナット付ジョイント  
SANEI品番：PT17-4F  
適合ホース：内径φ12～15mm  
外径φ18～20mm

**注意**  
常にホースに圧力がかかる機器には使用しないでください。ホースが抜けた場合に家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

■ ベンリー管などねじでつなぎたい。

ねじ付ジョイント  
SANEI品番：T17-6F  
G1/2

■ 洗濯機給水ホースを変えたい。

自動洗濯機給水ホース  
SANEI品番：  
PT17-1-0.5(長さ0.5M)  
PT17-1-1(長さ1M)  
PT17-1-1.5(長さ1.5M)  
PT17-1-2(長さ2M)  
PT17-1-3(長さ3M)  
PT17-1-5(長さ5M)

■ ホースを延長したい。

自動洗濯機延長ホース  
SANEI品番：  
PT17-2-0.5(長さ0.5M)  
PT17-2-1(長さ1M)  
PT17-2-2(長さ2M)  
PT17-2-3(長さ3M)  
PT17-2-4(長さ4M)

## アフターサービス

### 〔補修用性能部品の供給期間〕

この製品の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品であり、使用期間中に取替える可能性が高いもの)の供給期間は製造中止後10年です。

### 〔修理の依頼と部品交換の依頼について〕

- 修理依頼と部品交換依頼先：お求めの販売店(工事店)又は当社
- 連絡していただきたい内容：
  - 住所、氏名、電話番号
  - 品番、品名
  - お買上げ(据付け)渡し)年月日
  - 故障内容、異常の状況(水漏れ箇所の説明など)、部品交換の依頼
  - 訪問希望日

●当社の修理および部品交換料金は「技術料」+「部品代」+「出張料」で構成されています。「技術料」…… 診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用。「部品代」…… 修理および部品交換に使用した部品代。(無料修理で交換した古い部品・製品は当社の所有になります。)  
「出張料」…… 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用。

### 〔部品の交換〕

- 止水部やパッキンが摩耗・劣化すると水漏れの原因となります。この場合、該当部品の交換が必要です。
- 安全・快適にお使いいただくために、定期的な逆止弁の点検・交換をお願いします。

### 〔部品のご購入や修理の依頼、ご相談は〕

- まずは、お求めの販売店(工事店)へご相談ください。
- ご不明な場合は当社カスタマーセンターへお問合せください。

## SANEI 株式会社

〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号

カスタマーセンター ☎ 0120-06-9721

受付時間 9：00～17：30(土日祝除く)

ホームページ <https://www.sanei.ltd>

## MEMO